

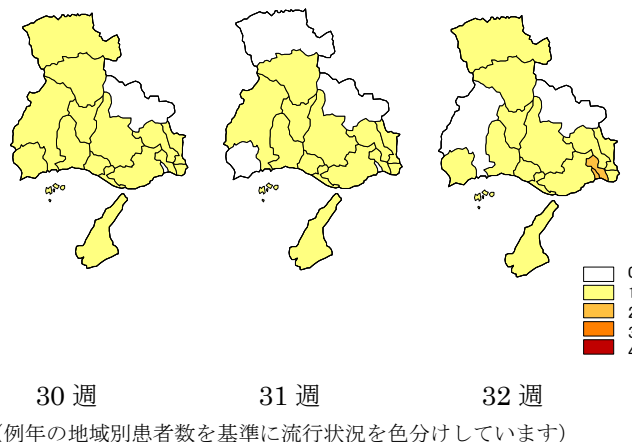
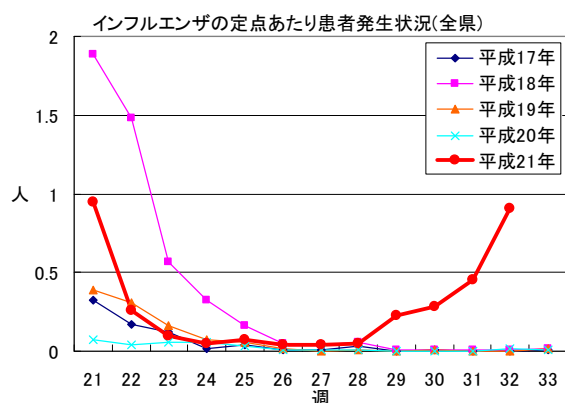
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

## インフルエンザ(新型インフルエンザ)情報

新型インフルエンザ患者の把握は、全数把握から、学校、社会福祉施設等での集団的な発生の把握を中心とする方式に7月24日から全国的に変わりました。これにより、新型インフルエンザのPCR検査は、原則として発生が疑われる集団の一部患者に対してのみ行われることになりました。PCRで陽性となった場合は確定患者として届出され、確定患者が出ている集団のその他の患者は疑似症患者として届出されます。第32週の県内の届出数は、33施設において、確定患者数53名、疑似症患者数58名となっています。詳しくは兵庫県のホームページの新型インフルエンザ記者発表資料をご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000133367.pdf>

従来からのインフルエンザ患者数は県内199か所の医療定点(内科と小児科)からの報告によるものですが、患者数の中には季節性インフルエンザと新型インフルエンザの両方の患者が含まれます。今週の定点あたり患者数は**0.91人**(先週0.45人)とさらに増加し、流行開始の目安である定点あたり1.0人に近づいています。都道府県別では沖縄県がインフルエンザ流行の警報レベル(定点あたり患者数30人以上)、大阪府と長野県が注意報レベル(定点あたり患者数10人以上)となっています。



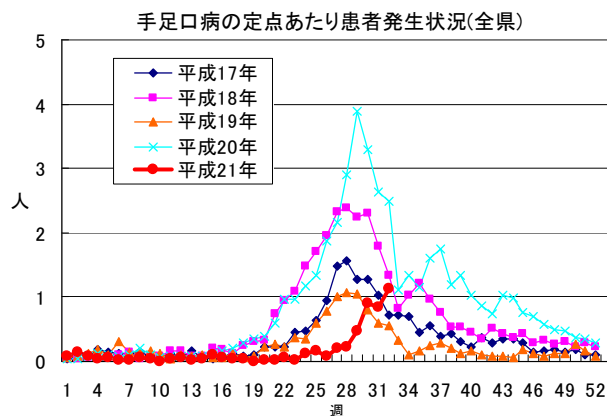
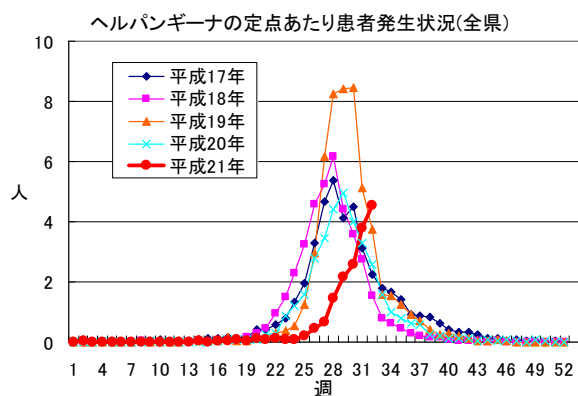
新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ(HP)をご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省: 新型インフルエンザ最新情報  
(<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP: 新型インフルエンザ対策について  
(<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

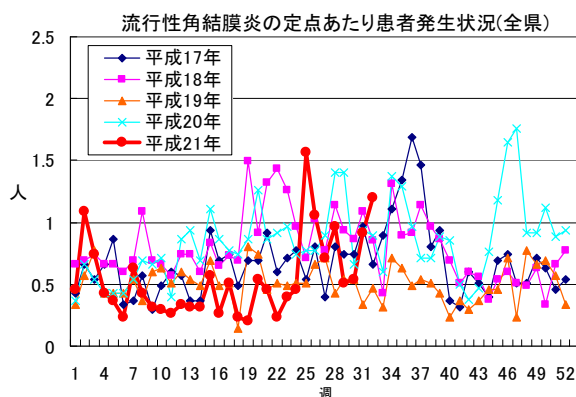
ヘルパンギーナ と手足口病

夏の代表的な小児感染症にはヘルパンギーナや手足口病などがあります。定点把握感染症の患者数ランキングで先週第1位となったヘルパンギーナですが、今週はさらに増加して定点あたり**4.55人**（先週3.81人）となりました。先週わずかに減少した手足口病の患者数も、今週は定点あたり**1.13人**（先週0.84人）と再び増加しました。



流行性角結膜炎

今週の定点あたり患者数は**1.20人**（先週0.91人）とさらに増加しました。尼崎市からの報告が多くなっています。



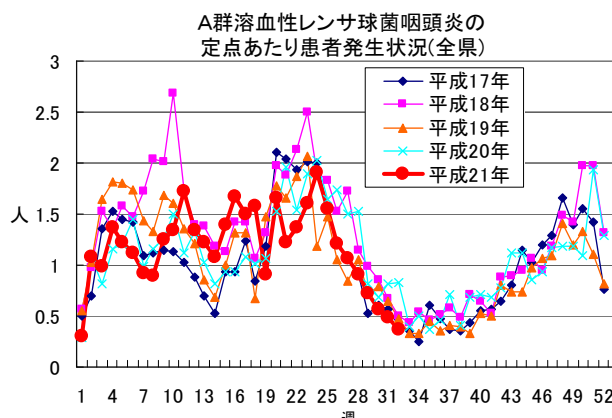
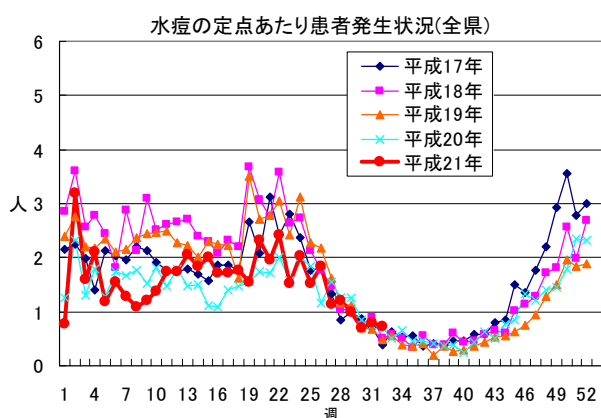
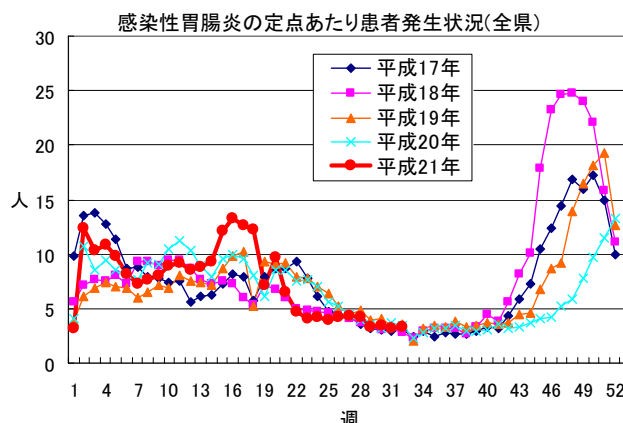
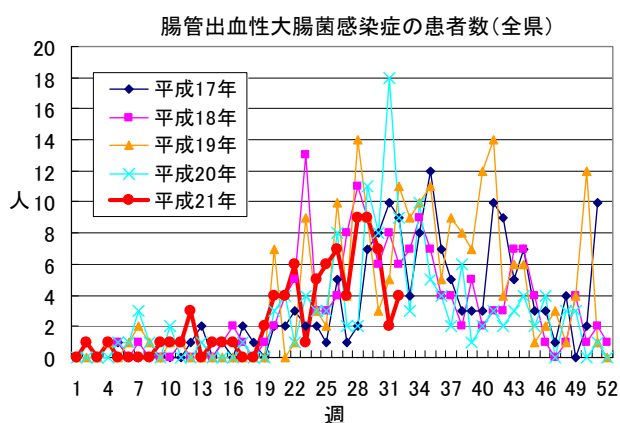
定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	ヘルパンギーナ	4.55	3.81	+0.74	6位	突発性発しん	0.74	0.85	-0.11
2位	感染性胃腸炎	3.31	3.24	+0.07	7位	水痘	0.72	0.80	-0.08
3位	流行性角結膜炎	1.20	0.91	+0.29	8位	流行性耳下腺炎	0.40	0.47	-0.07
4位	手足口病	1.13	0.84	+0.29	9位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.37	0.49	-0.12
5位	インフルエンザ	0.91	0.45	+0.46	10位	無菌性髄膜炎	0.25	0.20	+0.05

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	<b>結核 24名</b> （神戸市13名、尼崎市2名、姫路市3名、伊丹保健所管内1名、豊岡保健所管内2名、丹波保健所管内1名、洲本保健所管内2名）
3類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 4名</b> （神戸市；血清群不明 VT1+VT2+ 1名、伊丹保健所管内；0157 VT1+VT2+ 1名、0157 VT2+ 1名、丹波保健所管内；0157 VT2+ 1名）
4類感染症	<b>レジオネラ症 1名</b> （姫路市）
5類感染症	<b>クロイツフェルト・ヤコブ病 1名</b> （神戸市）、 <b>麻しん 1名</b> （神戸市）
追加報告	<b>結核 10名</b> （尼崎市1名、姫路市1名、宝塚保健所管内5名、洲本保健所管内3名）、 <b>腸管出血性大腸菌感染症 1名</b> （神戸市；0157 VT2+）、 <b>デング熱 1名</b> （芦屋保健所管内）、 <b>レジオネラ症 1名</b> （姫路市）、 <b>アメーバ赤痢 1名</b> （神戸市）、 <b>ジアルジア症 1名</b> （神戸市）、 <b>風しん 1名</b> （神戸市）

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。